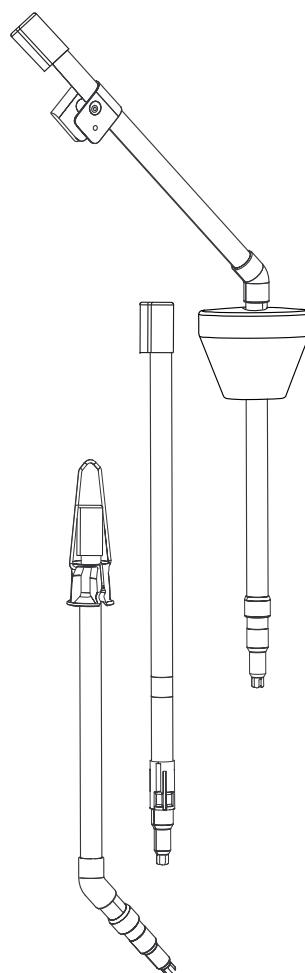


取扱説明書 **Flexdip CYA112**

廃水処理用ホルダ



目次

1	本説明書について	4
1.1	警告	4
1.2	使用されるシンボル	4
2	安全上の基本注意事項	5
2.1	作業員の要件	5
2.2	使用目的	5
2.3	労働安全	5
2.4	操作上の安全性	6
2.5	製品の安全性	6
3	製品説明	7
3.1	製品構成	7
4	納品内容確認および製品識別表示	8
4.1	納品内容確認	8
4.2	製品識別表示	8
4.3	納入範囲	9
4.4	認証と認定	10
5	設置	11
5.1	設置条件	11
5.2	ホルダの取付け	12
5.3	設置状況の確認	20
6	メンテナンス	21
6.1	メンテナンス作業	21
7	修理	23
7.1	返却	23
7.2	廃棄	23
8	アクセサリ	24
9	技術データ	33
9.1	環境	33
9.2	プロセス	33
9.3	構造	33
	索引	35

1 本説明書について

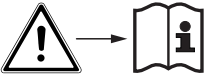
1.1 警告

情報の構造	意味
 危険 原因（/結果） 違反した場合の結果（該当する場合） ▶ 修正方法	危険な状況を警告するシンボルです。 この状況を回避できない場合、致命傷または重傷を 負います 。
 警告 原因（/結果） 違反した場合の結果（該当する場合） ▶ 修正方法	危険な状況を警告するシンボルです。 この状況を回避できなかった場合、重傷または致命傷を負う 可能性があります 。
 注意 原因（/結果） 違反した場合の結果（該当する場合） ▶ 修正方法	危険な状況を警告するシンボルです。 この状況を回避できなかった場合、軽傷または中程度の傷害を負う 可能性があります 。
 注記 原因 / 状況 違反した場合の結果（該当する場合） ▶ アクション/注記	器物を損傷する可能性がある状況を警告するシンボルです。

1.2 使用されるシンボル

シンボル	意味
	追加情報、ヒント
	許可または推奨
	禁止または非推奨
	資料参照
	ページ参照
	図参照
	操作・設定の結果

1.2.1 機器のシンボル

シンボル	意味
	機器の資料参照

2 安全上の基本注意事項

2.1 作業員の要件

- 計測システムの据付け、試運転、運転、およびメンテナンスは、特別な訓練を受けた技術者のみが行うようにしてください。
- 技術者は特定の作業を実施する許可をプラント管理者から受けなければなりません。
- 電気接続は電気技師のみが行えます。
- 技術者はこれらの取扱説明書を読んで理解し、その内容に従う必要があります。
- 測定点のエラーは、特別な訓練を受け、許可された作業員が修理を行ってください。

 支給された取扱説明書に記載されていない修理はメーカーまたは契約サービス会社のみが行えます。

2.2 使用目的

CYA112 は、非加圧状態の開放型水槽、水路、タンクで使用するセンサのモジュール式ホルダシステムとして設計されました。

ホルダは、液体測定物専用設計されています。

指定の用途以外で本機器を使用することは、作業員や計測システム全体の安全性を損なう恐れがあるため容認されません。

不適切な、あるいは指定用途以外での使用に起因する損傷については、製造者は責任を負いません。

2.3 労働安全

ユーザーは以下の安全条件を順守する責任があります。

- 設置ガイドライン
- 現地規格および規制
- 防爆規制

2.4 操作上の安全性

全測定点の設定を実施する前に：

1. すべて正しく接続されているか確認してください。
2. 電気ケーブルおよびホース接続に損傷が生じていないことを確かめてください。
3. 損傷した製品は操作しないでください。そして、意図せずに作動しないよう安全を確保してください。
4. 損傷のある製品にはその旨を明記したラベルを掲示してください。

操作中：

- ▶ 不具合を解消できない場合は、製品を停止させ、意図せずに作動しないよう安全を確保してください。

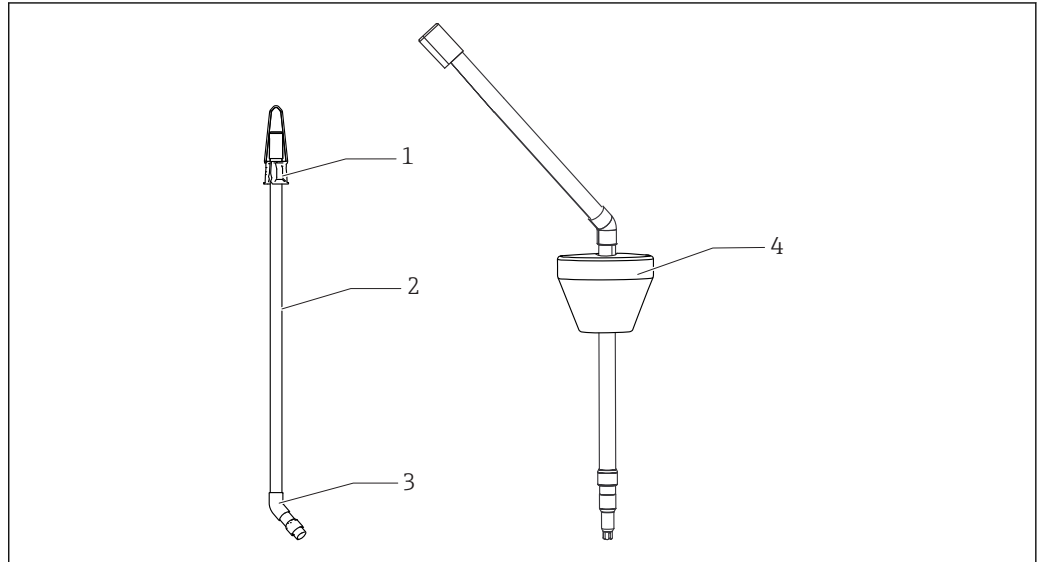
2.5 製品の安全性

2.5.1 最先端技術

本機器は最新の安全要件に適合するよう設計され、テストされて安全に操作できる状態で工場から出荷されています。関連法規および国際規格に準拠します。

3 製品説明

3.1 製品構成



A0037921

図 1 CYA112 ホルダ フロートなし（左）とフロート付き（右）

- 1 マルチファンクショナルクランプリング
- 2 浸漬パイプ
- 3 ブラケット
- 4 フロート

このホルダは、さまざまな水槽に異なる高さで設置するために適しています。

 このホルダは、周囲条件に応じて設置する必要があります。

4 納品内容確認および製品識別表示

4.1 納品内容確認

1. 梱包が破損していないことを確認してください。
 - ↳ 梱包が破損している場合は、サプライヤに通知してください。
問題が解決されるまで破損した梱包を保管してください。
2. 内容物が破損していないことを確認してください。
 - ↳ 納品物が破損している場合は、サプライヤに通知してください。
問題が解決されるまで破損した製品を保管してください。
3. すべての納入品目が揃っており、欠品がないことを確認してください。
 - ↳ 発送書類と注文内容を比較してください。
4. 保管および輸送用に、衝撃や湿気から確実に保護できるように製品を梱包してください。
 - ↳ 弊社出荷時の梱包材が最適です。
許容周囲条件を必ず遵守してください。

ご不明な点がございましたら、弊社営業所もしくは販売代理店にお問い合わせください。

4.2 製品識別表示

4.2.1 銘板

銘板には機器に関する以下の情報が記載されています。

- メーカー ID
- オーダーコード
- 拡張オーダーコード
- シリアル番号
- 周囲条件とプロセス条件
- 安全上の注意と警告

- ▶ 発注どおりであることを、銘板の内容と比較してください。

4.2.2 製品の識別

製品ページ

www.endress.com/cya112

オーダーコードの解説

製品のオーダーコードとシリアル番号は以下の位置に表示されています。

- 銘板上
- 出荷書類

製品情報の取得

1. www.endress.com に移動します。
2. サイト検索を呼び出します（虫眼鏡）。
3. 有効なシリアル番号を入力します。
4. 検索ボタンを押します。
 - ↳ 製品構成がポップアップウィンドウに表示されます。

5. ポップアップウィンドウの製品画像をクリックします。

- ↳ 新しいウィンドウ (**Device Viewer**) が開きます。ご使用の機器に関連するすべての情報と製品ドキュメントがこのウィンドウに表示されます。

4.2.3 製造者データ

Endress+Hauser Conducta GmbH+Co. KG
Dieselstraße 24
D-70839 Gerlingen

4.3 納入範囲

納入範囲：

- 注文したバージョンのホルダ
- 取扱説明書

- ▶ ご不明な点がございましたら

製造元もしくは販売代理店にお問い合わせください。

4.4 認証と認定

4.4.1 防爆認定

CYA112 ホルダのステンレスバージョン (CYA112-**21*2**) は、Zone 1 および 2 の危険場所でも使用できます。

このホルダは、それ自体が発火源となる可能性はなく、したがって ATEX 指令 2014/34/EU が適用されないため、特別な防爆識別ラベルは貼付されません。

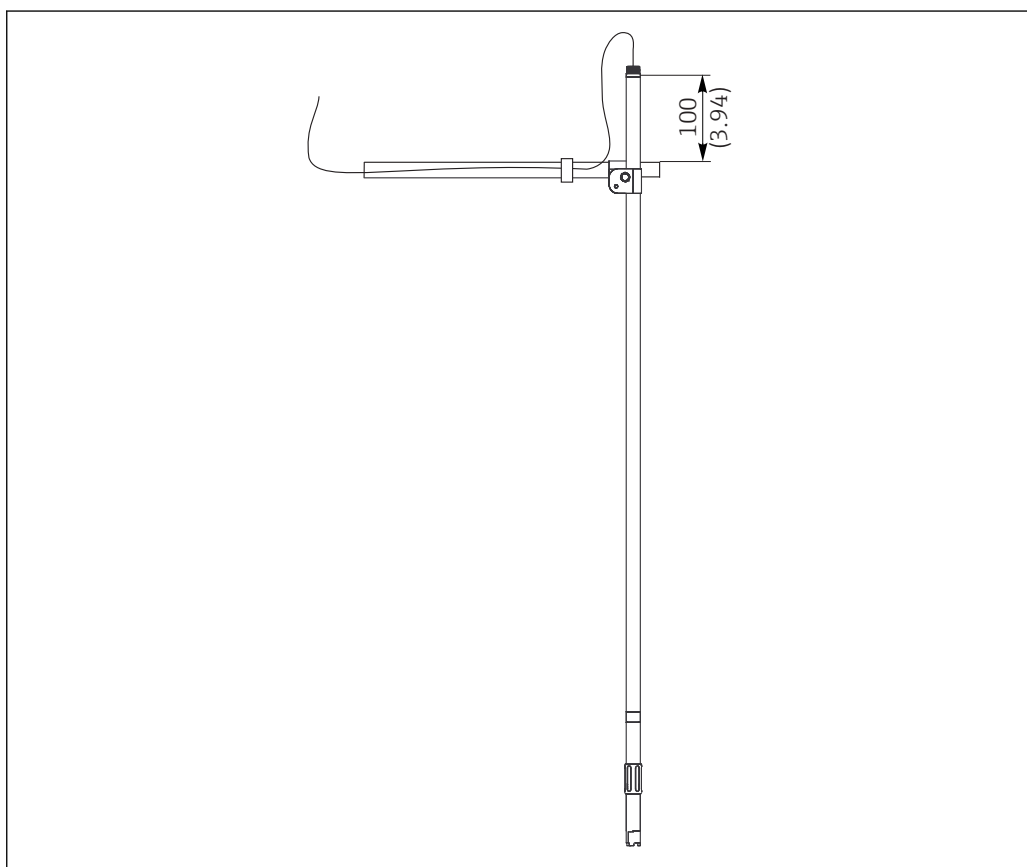
センサにアクセス可能な金属表面がある場合、このセンサは、当該センサの取扱説明書に従って電位平衡システムに組み込む必要があります。

5 設置

5.1 設置条件

5.1.1 取付方法

- 固定設置部品と十分な距離が確保できるように、取付位置を選択します。測定物が動いたとしても、センサが損傷しないようにしてください。
- 固定設置の場合は、ホルダの適切な操作とメンテナンスが保証されるような保持位置を選択してください。
- 浸漬パイプは、保持位置から 100 mm (3.94 in) 以上突き出ている必要があります。
- 設置場所において電位平衡を確保する必要があります。
- すべての導電性部品を相互接続してください。



A0011037

図 2 保持位置（図は防滴キャップなし）。寸法単位：mm (in)

危険場所で使用する場合：

- ホルダの浸漬パイプ側とホルダシステムの間に導電性接続を確立する必要があります。
- チェーンと固定ブラケットを使用してホルダを固定する場合、電位平衡のために別個の導体を測定用ケーブルと並行して配線しなければなりません。
- センサにアクセス可能な金属表面がある場合、このセンサは、当該センサの取扱説明書に従って電位平衡システムに組み込む必要があります。

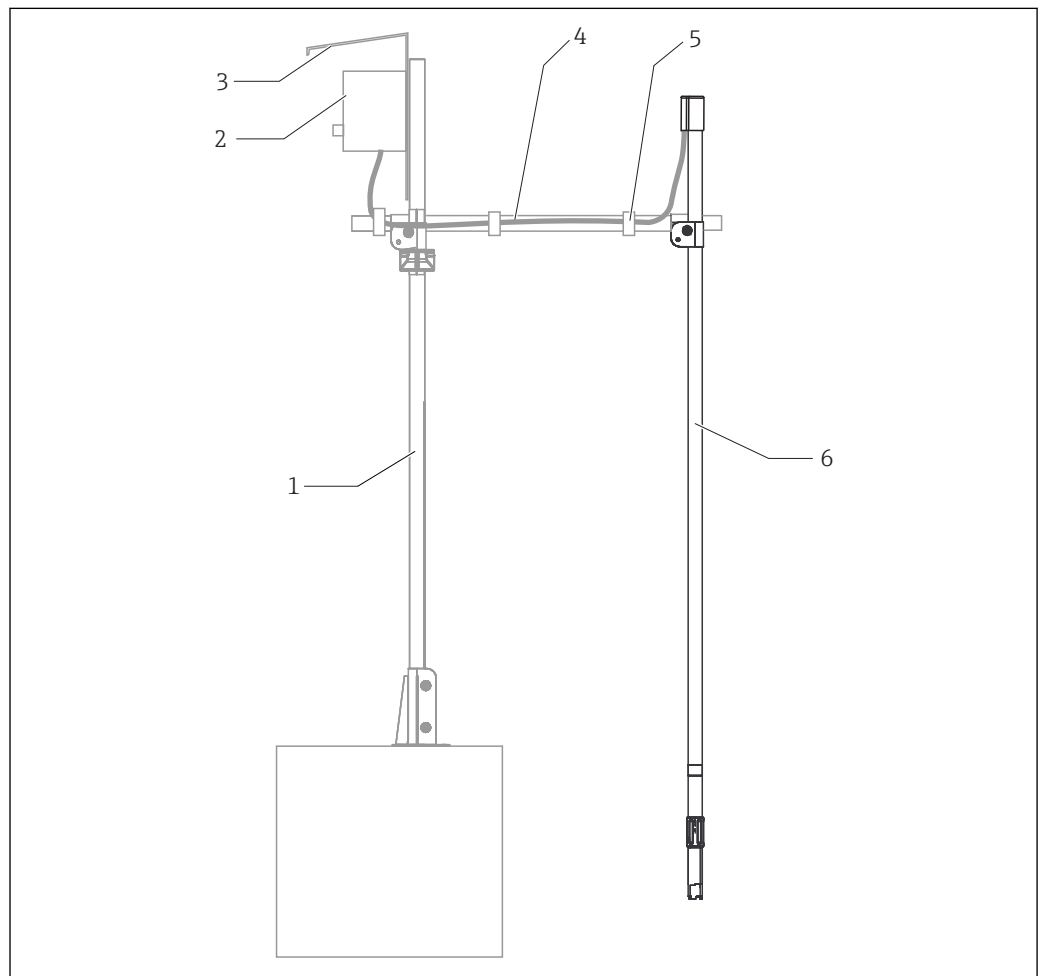
5.2 ホルダの取付け

 ホルダとホルダ固定機器取付けの詳細については、取扱説明書 BA00430C を参照してください。

5.2.1 計測システム

計測システムの構成は以下の通りです。

- CYA112 ホルダ
- CYH112 ホルダ固定機器
- 変換器、例：Liquiline CM44
- センサ、例：CUS71D



A0010959

 3 CYA112 ホルダを使用した計測システム

- 1 CYH112 ホルダシステムの縦パイプ
- 2 変換器
- 3 保護カバー
- 4 CYH112 ホルダシステムの横パイプ
- 5 ケーブルタイ
- 6 CYA112 ホルダ

5.2.2 ステンレス部品の取付け

▶ 管を手で締め付けます（隙間なく）。

 ネジは潤滑され、Oリングが付いています。

5.2.3 PVC 部品の接着

i 最大 1200 mm (47.2 in) の PVC ホルダは、設置準備が完了したユニットとして納入され、接着する必要はありません。

清掃用クロスと接着剤が納入範囲に含まれます。

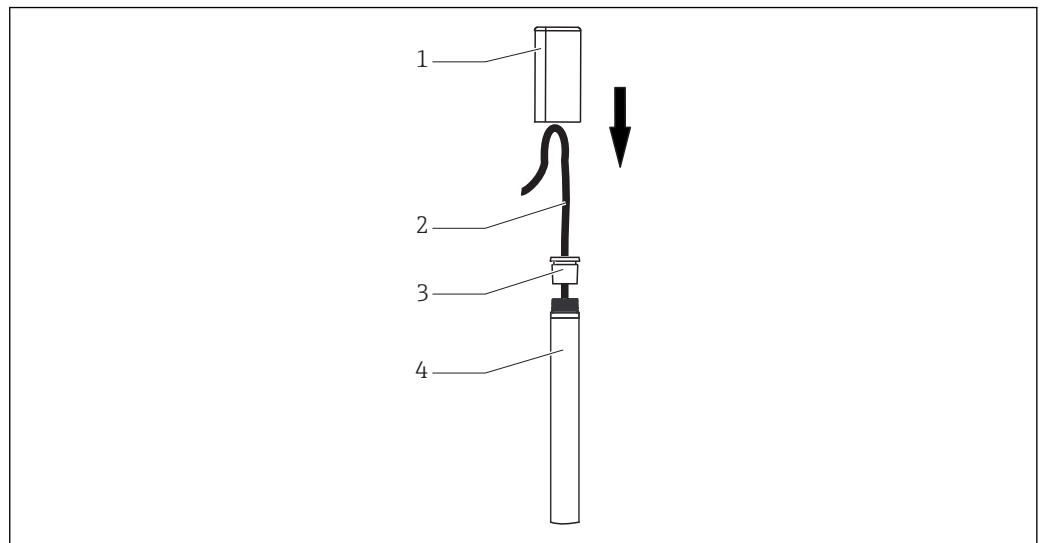
PVC 部品の接着

1. 接着面（パイプ終端の外側、接着フィッティング、または接続パイプの内側）を清掃用クロスで拭きます。
2. 清掃した面を約 5 分間乾燥させます。
3. 表面（最初に接着フィッティング、次にパイプ）に接着剤を均等に塗布します（接着剤層は隙間なく）。
4. 各部品を止まるところまで押し込みます。
↳ 1 分以内に組み合わせてください。
5. 余分な接着剤を取り除きます。
6. 接着した部品を 5 分以上硬化させます。

5.2.4 センサの取付け

準備：

1. 接続パイプを浸漬パイプにねじ込むか接着します。
2. 必要に応じて、センサアダプタを接続パイプにねじ込みます。



A0011111

4 ケーブル配線

- 1 防滴キャップ
- 2 センサケーブル
- 3 ラバープラグ
- 4 浸漬パイプ

Memosens センサの取付け

1. センサケーブルを浸漬パイプに通します。
2. センサケーブルをセンサに接続します。
3. センサをアダプタまたは接続パイプにねじ込みます。
4. ラバープラグの先端を短くして、ケーブルの直径に合わせます。
5. ラバープラグをセンサケーブルに取り付けます。

6. ラバープラグを浸漬パイプに押し込みます。
7. センサケーブルをループ状にして下向きに配線します（曲げないこと）。
8. 防滴キャップを取り付けます。
↳ 防滴キャップは、ラバープラグのリップで所定の位置に固定されます。

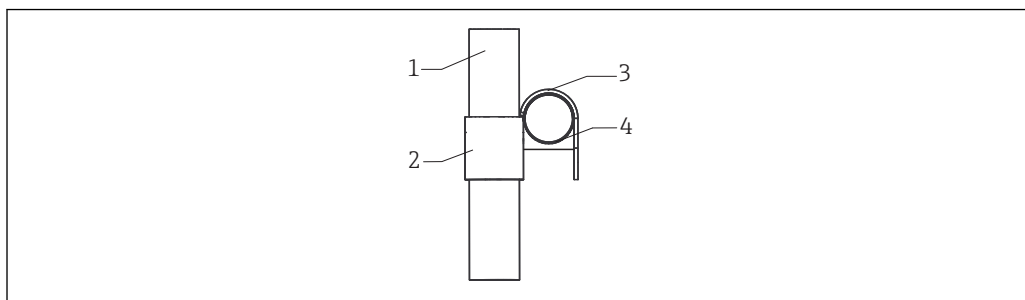
固定ケーブルを使用したセンサの取付け

1. センサケーブルを浸漬パイプに通します。
2. センサをアダプタまたは接続パイプにねじ込みます。
3. このとき、センサケーブルがねじれないように、センサではなくホルダを回します。
4. ラバープラグの先端を短くして、ケーブルの直径に合わせます。
5. ラバープラグをセンサケーブルに取り付けます。
6. ラバープラグを浸漬パイプに押し込みます。
7. センサケーブルをループ状にして下向きに配線します（曲げないこと）。
8. 防滴キャップを取り付けます。
↳ 防滴キャップは、ラバープラグのリップで所定の位置に固定されます。

5.2.5 横パイプにホルダを固定設置

必須条件

センサが取付済みであること

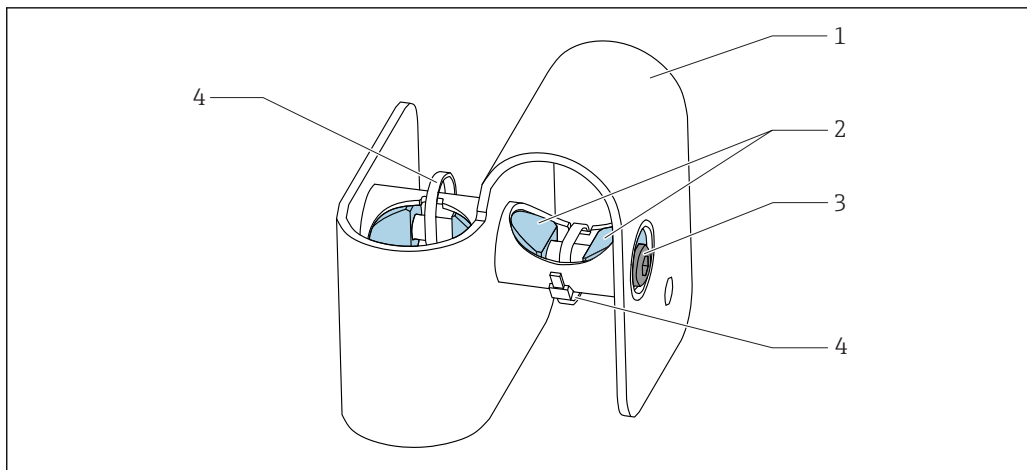


A0011292

図 5 クロスクランプの取付け

- 1 縦パイプ
- 2 クロスクランプ、閉側が水槽の中央に向く
- 3 クロスクランプ、パイプ取付部が上向き
- 4 CYH112 ホルダシステムの横パイプ

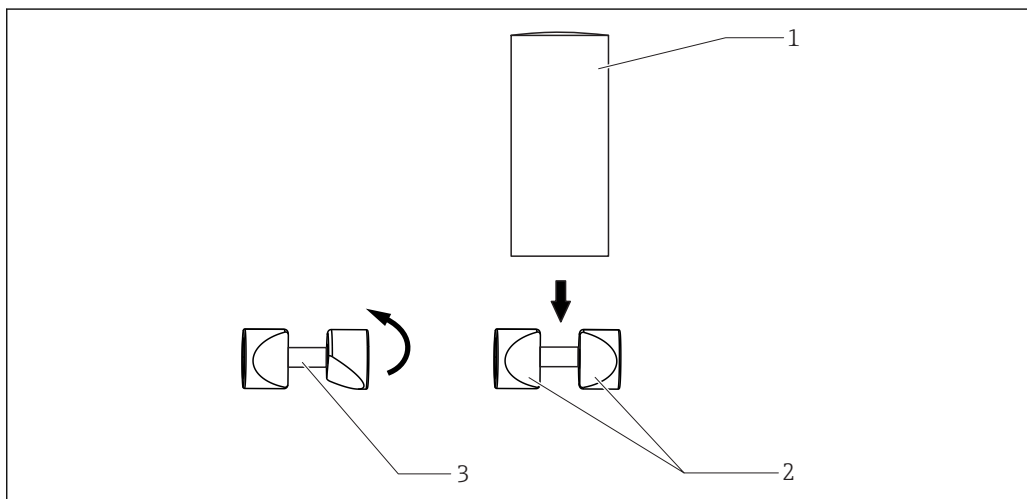
- ▶ クロスクランプは、一方の閉側が水槽の中央に向くよう、他方の閉側が上向きになるように取り付けます→ 図 5, 図 14。



A0038430

図 6 クロスクランプ

- 1 クロスクランプ
- 2 クランプ
- 3 クランプネジ
- 4 ケーブル結束バンド



A0038382

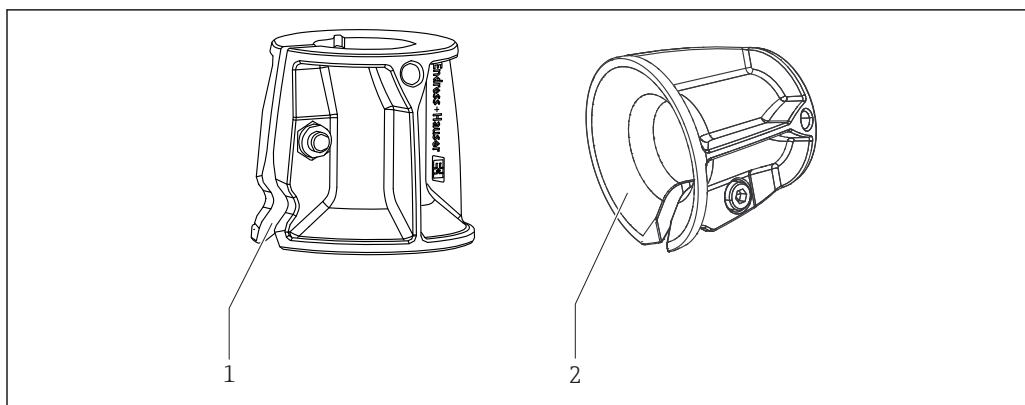
図 7 クランプの調整

- 1 パイプ
- 2 クランプ
- 3 クランプネジ

縦パイプの取付け

1. クロスクランプのクランプを調整します→ 図 7, 図 15。
2. クロスクランプを縦パイプの上にスライドさせます。
 - ↳ クロスクランプの閉側が上を向いていることを確認してください
→ 図 5, 図 14。
3. マルチファンクショナルクランプリングをクロスクランプの上の浸漬パイプに取り付けます（漏斗形状側が上向き→ 図 8, 図 16）。
 - ↳ マルチファンクショナルクランプリングは、滑り止めロックとして機能します。
4. クロスクランプを浸漬パイプと一緒にブラケットの横パイプに取り付けます。
 - ↳ クロスクランプの閉側が水槽に面していることを確認してください。
5. ホルダとホルダシステムの位置合わせを行います。

6. クランプネジを手で締め付けます。手での締め付けは、13 Nm (9.6 lbf ft) に相当します。



A0038457

図 8 マルチファンクショナルクランプリング

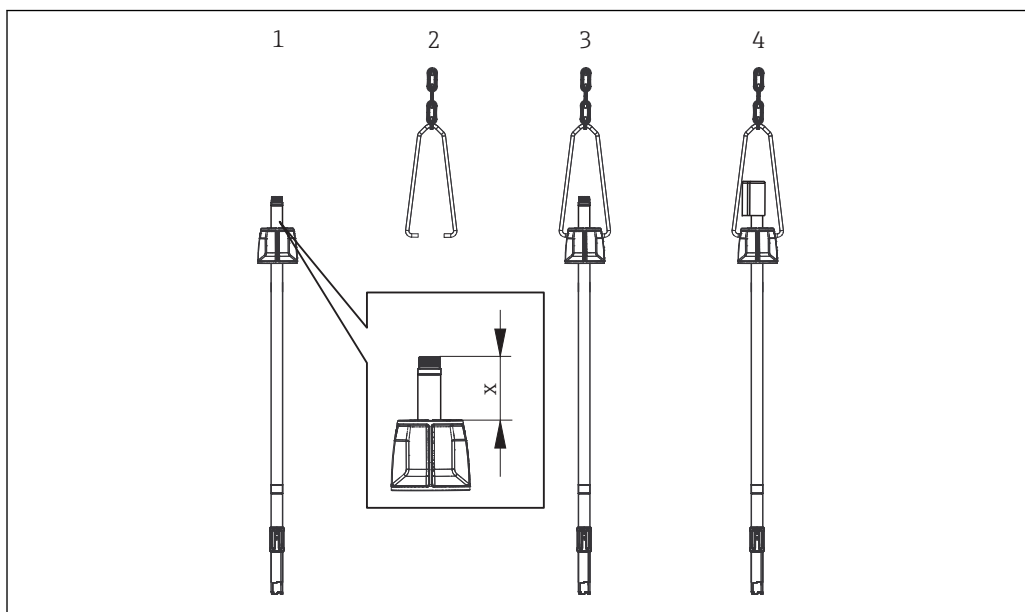
- 1 マルチファンクショナルクランプリングのスロット
- 2 マルチファンクショナルクランプリング、漏斗形状側

5.2.6 ホルダをチェーンホルダに取付け

必須条件：

- 浸漬パイプにセンサが付いていること
- チェーン付きの CYH112 ホルダシステムが設置されていること

📖 CYH112 ホルダシステムの詳細については、取扱説明書 BA00430C を参照してください。



A0011420

図 9 チェーンホルダの取付け

- 1 マルチファンクショナルクランプリングを取り付けます。
 - 2 ブラケットをチェーンに通します。
 - 3 ブラケットをマルチファンクショナルクランプリングに引っかけます。
 - 4 防滴キャップを取り付けます。
- x 60～80 mm (2.35～3.15 in)

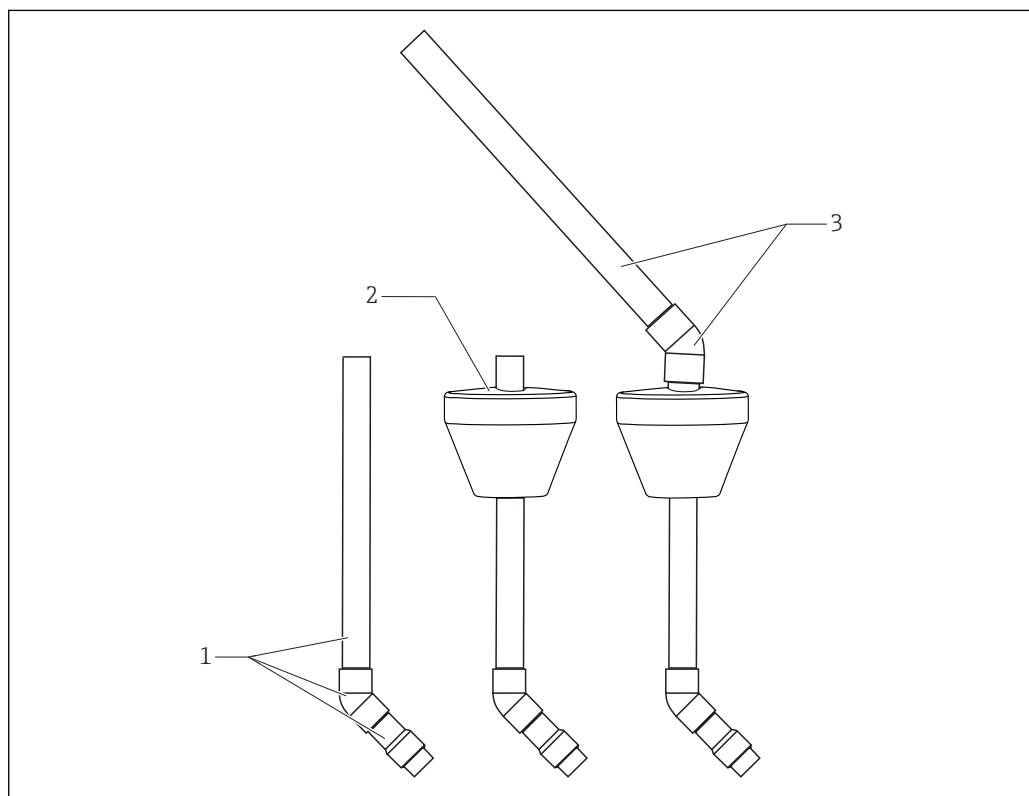
チェーンホルダの取付け：

1. ウェイトを浸漬パイプに挿入します (PVC 浸漬パイプの場合のみ)。

2. マルチファンクショナルクランプリングを浸漬パイプに取り付けます（漏斗形状側が下向き→ 図 8, 図 16）。
3. ブラケットを下部チェーンリンクに通します。
4. ブラケットをマルチファンクショナルクランプリングに引っかけます。
5. センサを取り付けます→ 図 13。
6. 三角形のカラビナを使用してチェーンをホルダに固定します。
7. ホルダの最大浸漬深さを決定します。

i ホルダはあふれさせないでください。そのためには、最大浸漬深さに注意してください。

5.2.7 フロート付きホルダの取付け



A0011422

図 10 フロート取付け

- 1 接着フィッティングとセンサアダプタ付き浸漬パイプ（工場出荷時に設置準備完了）
- 2 フロート
- 3 2つ目の浸漬パイプ、45° 接着フィッティング付き

準備：

1. フロート（項目 2）を浸漬パイプ（項目 1）に取り付けます。
2. 2つ目の浸漬パイプ（項目 3）と接着フィッティング（項目 3）を浸漬パイプ（項目 1）に接着します→ 図 13。
3. クロスクランプのクランプを調整します→ 図 7, 図 15。
4. クロスクランプを浸漬ホルダの上にスライドさせます→ 図 5, 図 14。
↳ クロスクランプの閉側が上を向いていることを確認してください。

5. クロスクランプの上で、マルチファンクショナルクランプリングを浸漬パイプに取り付けます（漏斗形状側が上向き）。
 - ↳ マルチファンクショナルクランプリングは、滑り止めロックとして機能します。

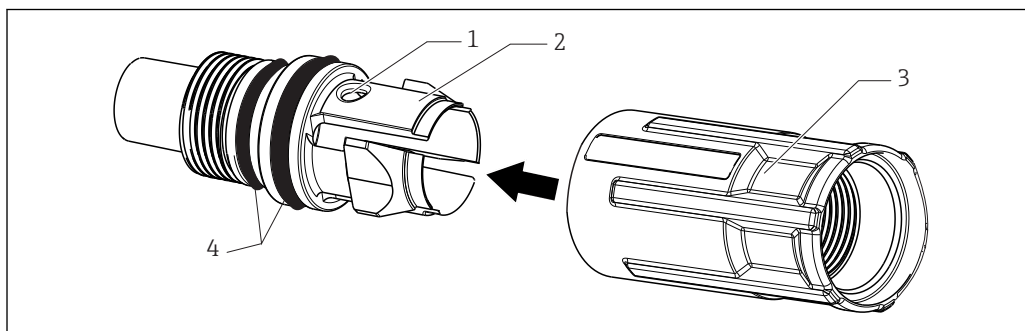
 センサの取付け → 13

 CYH112 ホルダシステムの詳細については、取扱説明書 BA00430C を参照してください。

フロート付きホルダの取付け：

1. センサを取り付けます → 13。
2. フロートを CYH112 回転金具に取り付けます。
3. ホルダとホルダシステムの位置合わせを行います。
4. クランプネジを手で締め付けます（手での締め付けは、13 Nm (9.6 lbf ft) に相当）。

5.2.8 クイックファスナの取付け



A0016947

 11 クイックファスナ

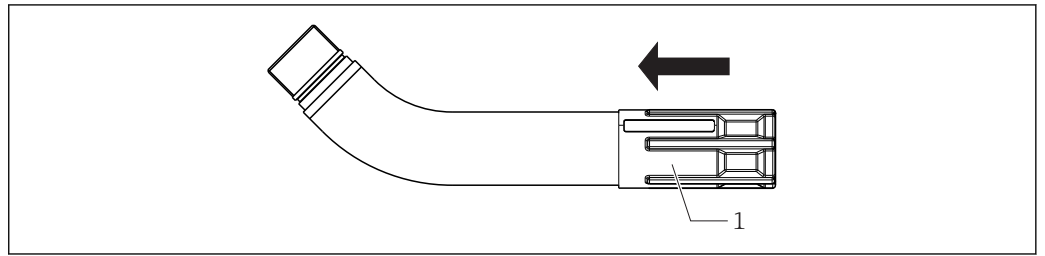
- 1 穴（アダプタをしっかりとねじ込みやすくするため）
- 2 アダプタ
- 3 ユニオンナット
- 4 Oリング

クイックファスナの取付け：

1. 両方の O リング（項目 4）に潤滑剤を薄く塗布します。
2. アダプタ（項目 2）を浸漬パイプの接続パイプにねじ込みます。
3. ドライバーまたは同様の工具（レバーとして機能する）を穴（項目 1）に挿入します。
4. ドライバーでアダプタを締め付けます。
5. カチッと音がするまで、ユニオンナット（項目 3）をアダプタの上にスライドさせます。
6. センサケーブルをクイックファスナと浸漬パイプに通します。
 - ↳ Memosens カップリングはクイックファスナに固定されており、滑ることはありません。
7. ケーブルをセンサに接続します。
8. センサをクイックファスナに通します（このとき、センサをしっかりと保持すること）。
9. クイックファスナを使用して、測定用ケーブルがねじれないようにして、センサを取り付けます。
10. ユニオンナットを回してセンサを締め付けます。

11. 必要に応じて、センサの位置合わせを行います。

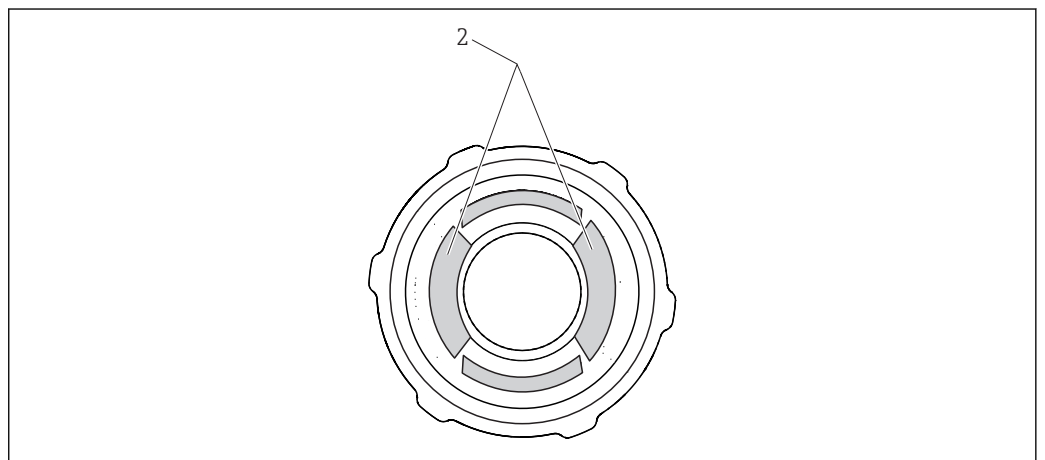
5.2.9 クイックファスナの取外し



A0016950

図 12 クイックファスナの取外し

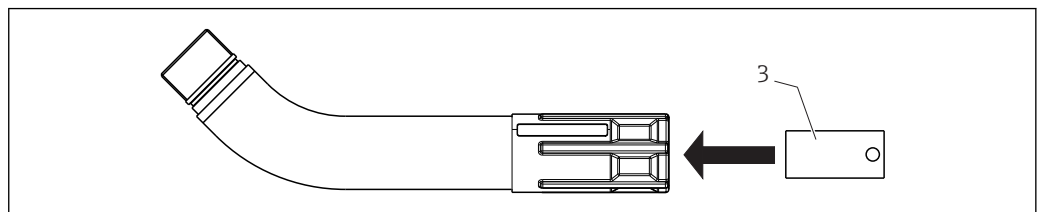
- 1 クイックファスナ、ユニオンナット付き



A0016951

図 13 クイックファスナの取外し

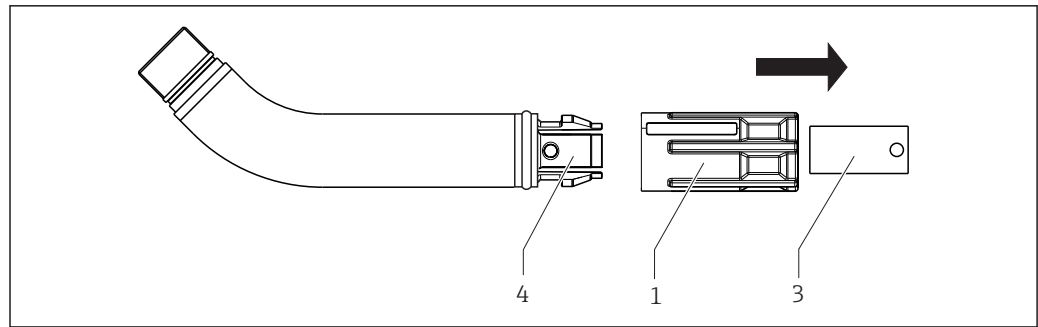
- 2 接続クリップ



A0016952

図 14 クイックファスナの取外し

- 3 取付けツール



A0016953

図 15 クイックファスナの取外し

- 1 クイックファスナ-ユニオンナット
- 3 取付けツール
- 4 クイックファスナ-アダプタ

クイックファスナの取外し：

1. ユニオンナットを矢印方向に、止まるまで動かします→ 図 12, 図 19。
↳ これにより、2つの接続クリップが中央に向かって押されます。
2. 取付けツールを接続クリップに装着します→ 図 14, 図 19。
3. 取付けツールをしっかりと押し込みます。
↳ これにより、2つの接続クリップが固定部から外れます。
4. ユニオンナットと取付けツールを取り外します→ 図 15, 図 20。
5. 浸漬パイプからアダプタを取り外します。

5.3 設置状況の確認

- 取付け後、すべてのネジがしっかりと締め付けられていることを確認してください。
- 回転金具を介して固定する場合は、ホルダが自在に動くことを確認してください。

6 メンテナンス

▲ 警告

廃水

廃水処理作業を行う場合は、感染の危険があります。

▶ 保護手袋、保護メガネおよび防護服を着用してください。

6.1 メンテナンス作業

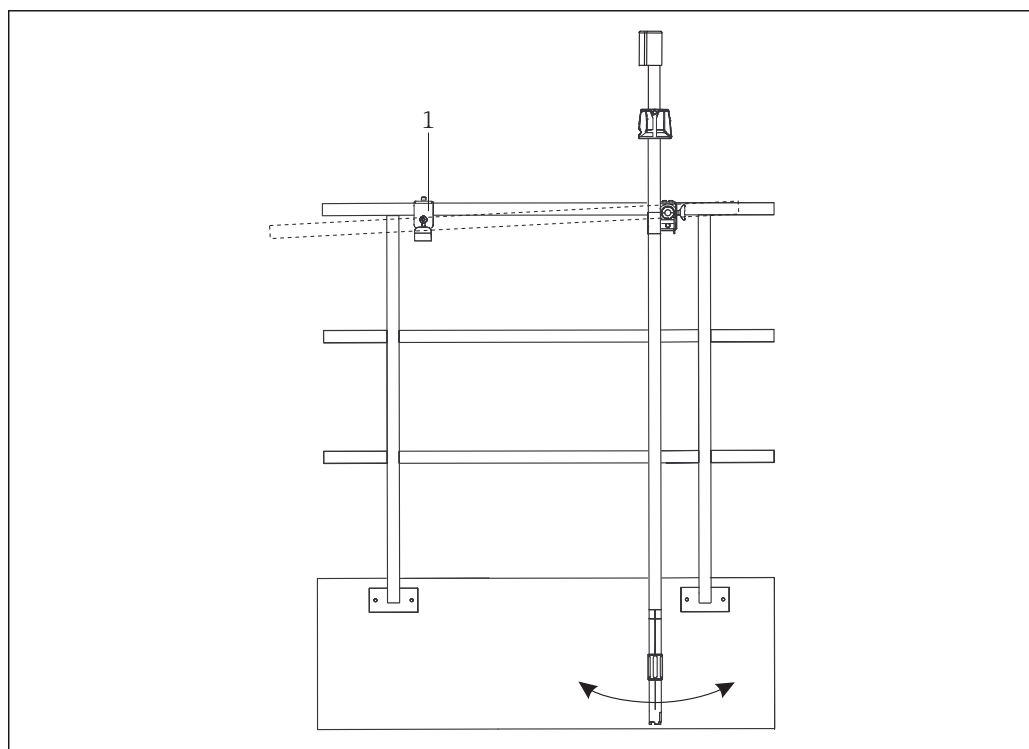


図 16 ホルダメンテナンス位置用の浸漬ホルダトレイ

1 浸漬ホルダトレイ

浸漬ホルダトレイにより、回転金具およびクロスクランプを使用したレール取付けの場合にメンテナンス作業が容易になります。

6.1.1 クランプとネジの洗浄

クランプとネジは定期的に潤滑してください。

1. クランプとネジはせっけん水で洗浄します。
2. クランプとネジを乾燥させます。
3. 洗浄した部品に、潤滑剤を薄い層状に塗布します（例：Syntheso Glep1）。

6.1.2 クイックファスナの洗浄

1. センサとケーブルを取り外します。
2. 取外しツール → 図 24 をユニオンナットに挿入します。
↳ ユニオンナットが外れて、これを取り除くことができます。
3. クイックファスナをせっけん水で洗浄します。

6.1.3 シールの点検

- ▶ センサ、クイックファスナ、ホルダのシールを定期的に点検してください。

7 修理

7.1 返却

機器の修理または工場校正が必要な場合、あるいは、誤った機器が注文または納入された場合は、本機器を返却する必要があります。Endress+Hauser は ISO 認定企業として法規制に基づき、測定物と接触した返却製品に対して所定の手順を実行する義務を負います。

迅速、安全、適切な機器返却を保証するため：

- ▶ 機器返却の手順および条件については、弊社ウェブサイト www.endress.com/support/return-material をご覧ください。

7.2 廃棄

- ▶ 現地の規制を順守してください。

8 アクセサリ

以下には、本書の発行時点で入手可能な主要なアクセサリが記載されています。

- ▶ ここに記載されていないアクセサリについては、弊社営業所もしくは販売代理店にお問い合わせください。

Flexdip CYH112

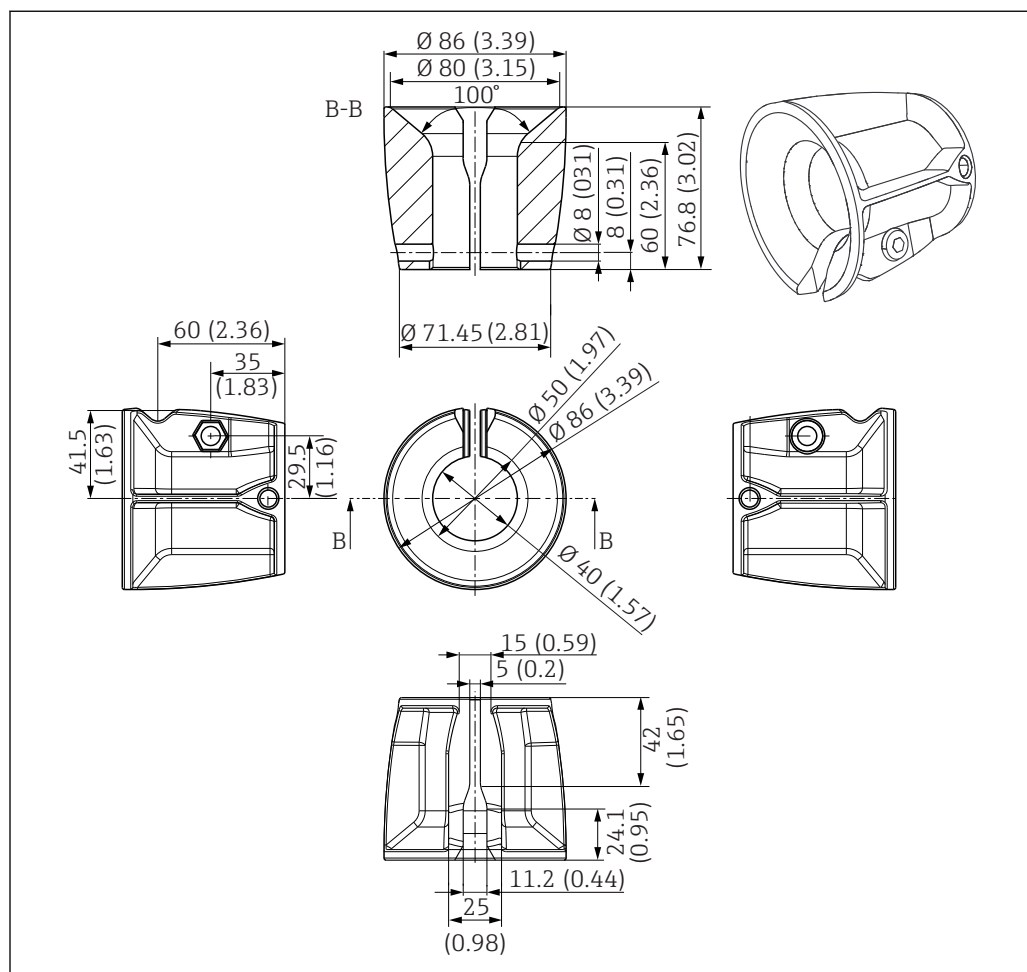
- 開放型水槽、水路、およびタンクで使用するセンサおよびホルダのモジュール式ホルダシステム
- Flexdip CYA112 水/廃水処理用ホルダに対応
- あらゆる場所に取付可能：床、笠石、壁、または直接レールに
- ステンレスバージョン
- 製品ページの製品コンフィグレータ：www.endress.com/cyh112



技術仕様書 TI00430C

マルチファンクショナルクランプリング

- チェーンホルダとして使用する場合、スタンド側のマルチファンクショナルクランプリングによりチェーンが所定の位置に固定されます。
- 縦パイプおよび横パイプの場合、マルチファンクショナルクランプリングを使用して、縦パイプの作業高さを調整します。
- マルチファンクショナルクランプリングは、横パイプ、縦パイプ、ホルダの滑り止めロックとして機能します。
- 材質：PA 6
- オーダー番号：71092049



A0035699

17 マルチファンクショナルクランプリング。寸法単位：mm (in)

浸漬ホルダトレイ

- メンテナンス作業中に浸漬ホルダを保持するために使用
- 材質：ステンレス 1.4404 (SUS 316L 相当)
- オーダー番号：71092054

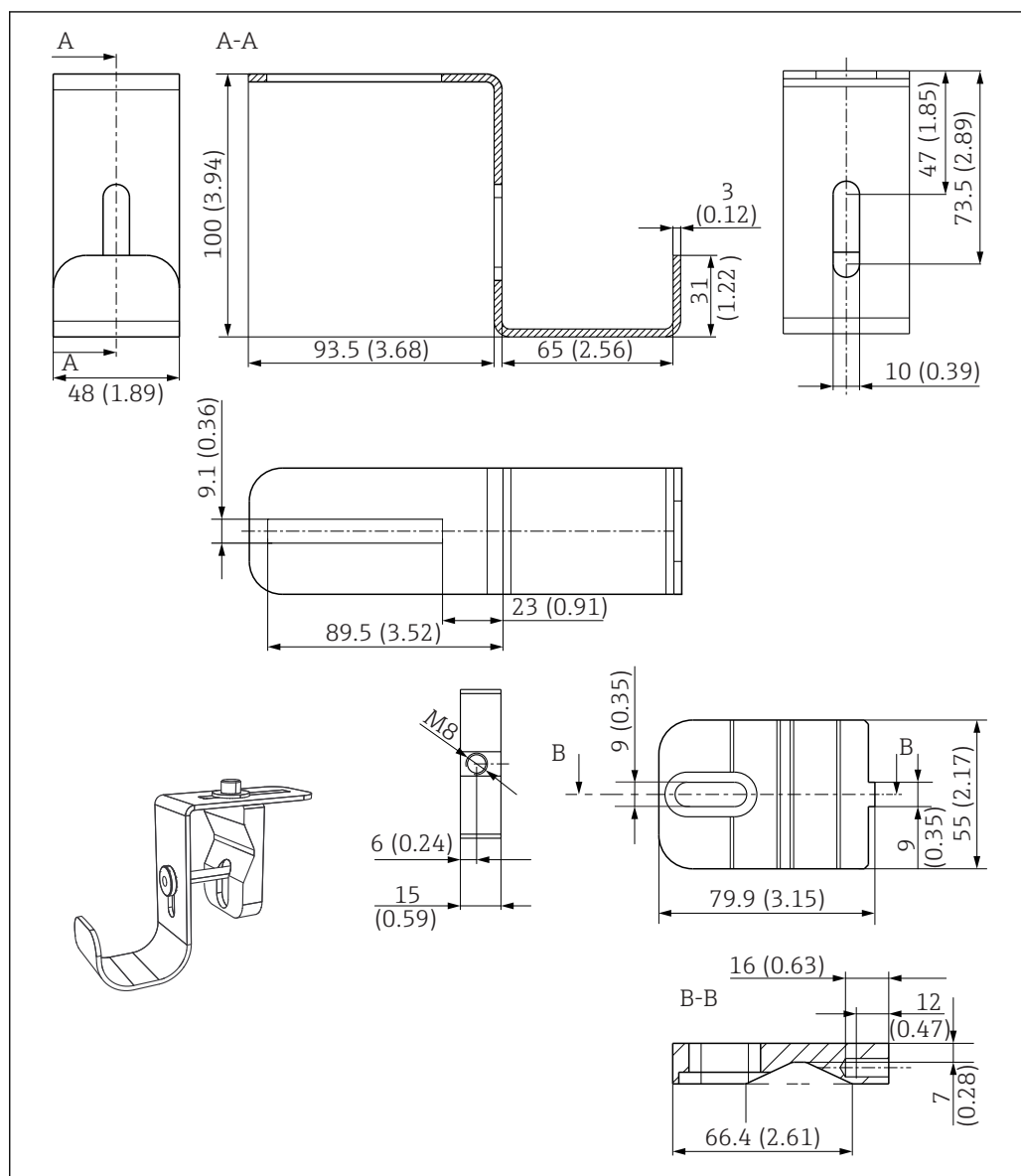
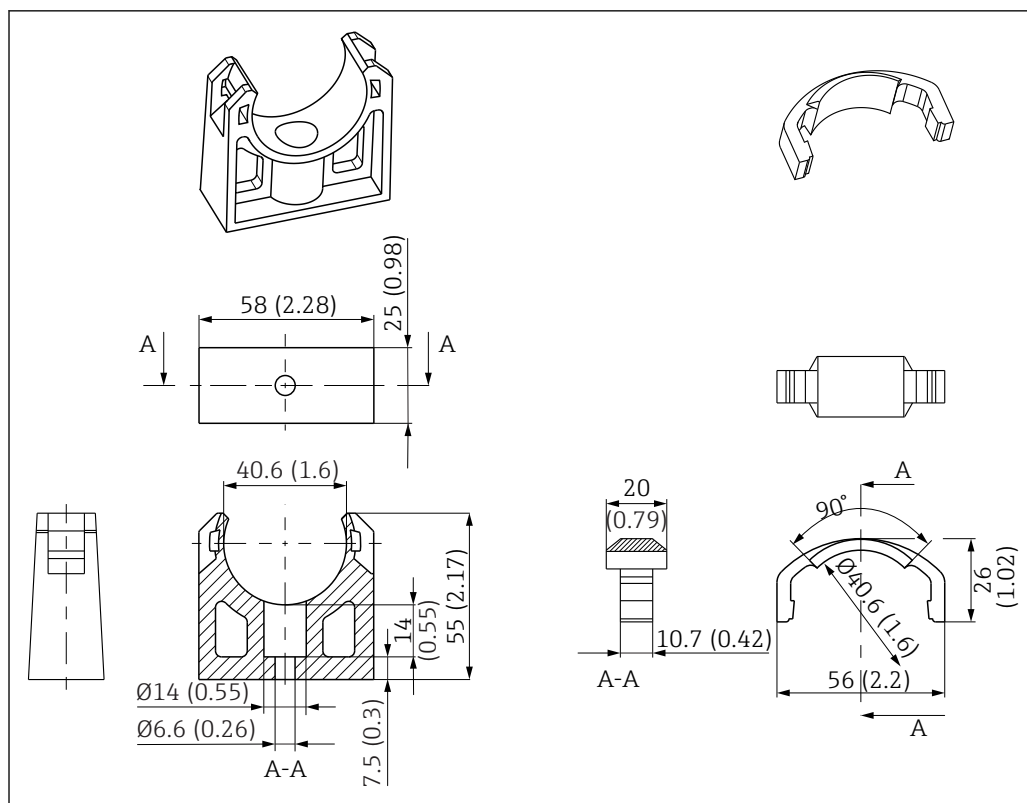


図 18 浸漬ホルダトレイ。寸法単位：mm (in)

壁面取付セット

- 2 x パイプクランプ D 40
- 材質：PE
- 1 x 高さ調整用のワーム駆動式ホースクリップ
- オーダー番号：71132469

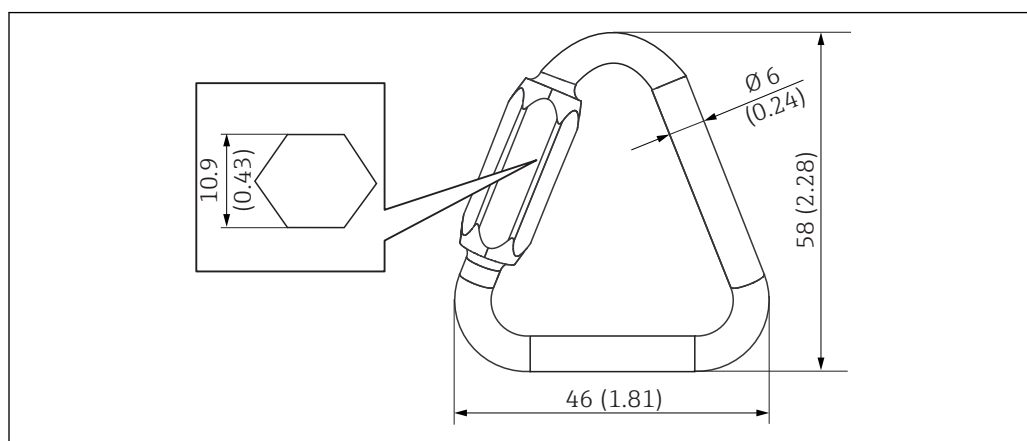


A0035704

図 19 パイプクランプ。寸法単位：mm (in)

三角カラビナ

- チェーンを固定するために使用
- 材質：ステンレス、高品質 V4A
- オーダー番号：71092052



A0035705

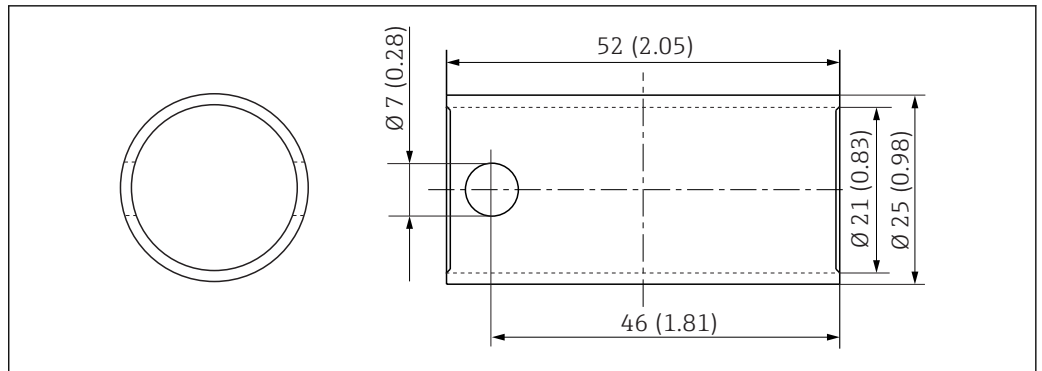
図 20 三角カラビナ。寸法単位：mm (in)

ケーブル結束バンド (4 個セット)

- ケーブルを固定するために使用
- 材質：PE/PA (ポリエチレン/ポリアミド)
- オーダー番号：71092051

取付けツール

- クイックファスナ取外しツール
- 材質：ステンレス V4A
- オーダー番号：71093438

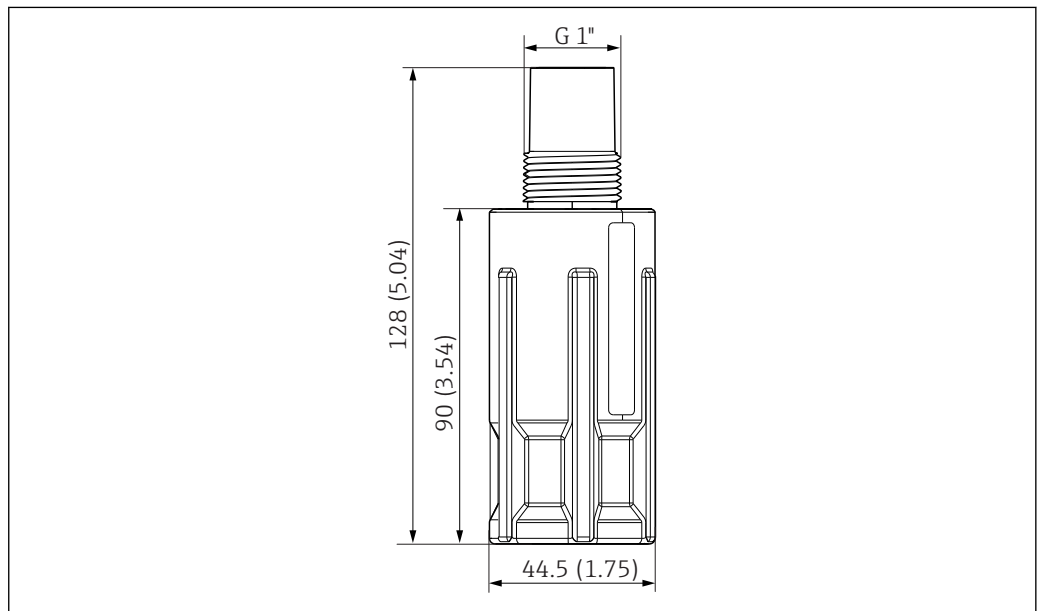


A0035706

■ 21 取付けツール 寸法単位：mm (in)

クイックファスナ

- センサの迅速かつ簡単な設置と交換用
- 材質：POM - GF
- 取付けツール 71093438 が付属
- オーダー番号：71093377

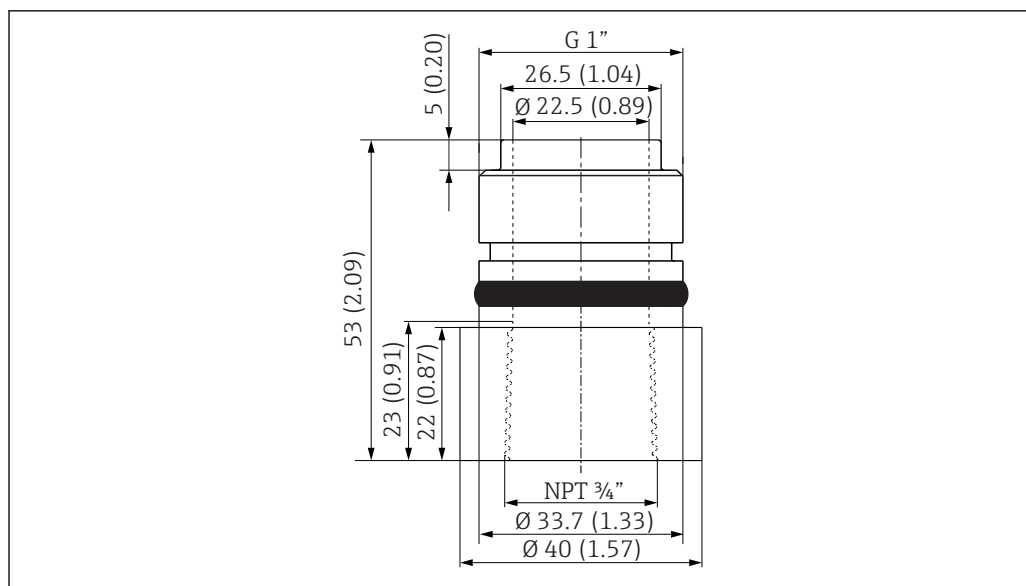


A0035707

■ 22 クイックファスナ 寸法単位：mm (in)

センサアダプタ NPT 3/4"

- センサアダプタ G 1" を NPT 3/4" に変換
- 材質：POM - GF
- オーダー番号：71093382

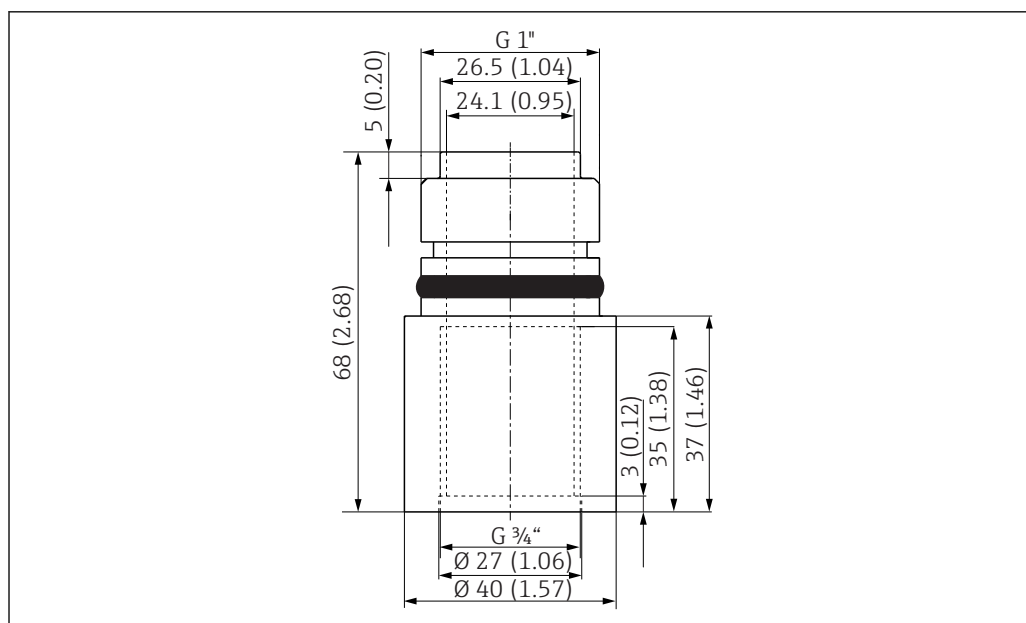


A0035732

図 23 センサアダプタ G 1" を NPT ¾" に変換 寸法単位 : mm (in)

センサアダプタ G ¾"

- センサアダプタ G 1" を G ¾" に変換
- 材質 : POM - GF
- オーダー番号 : 71093383

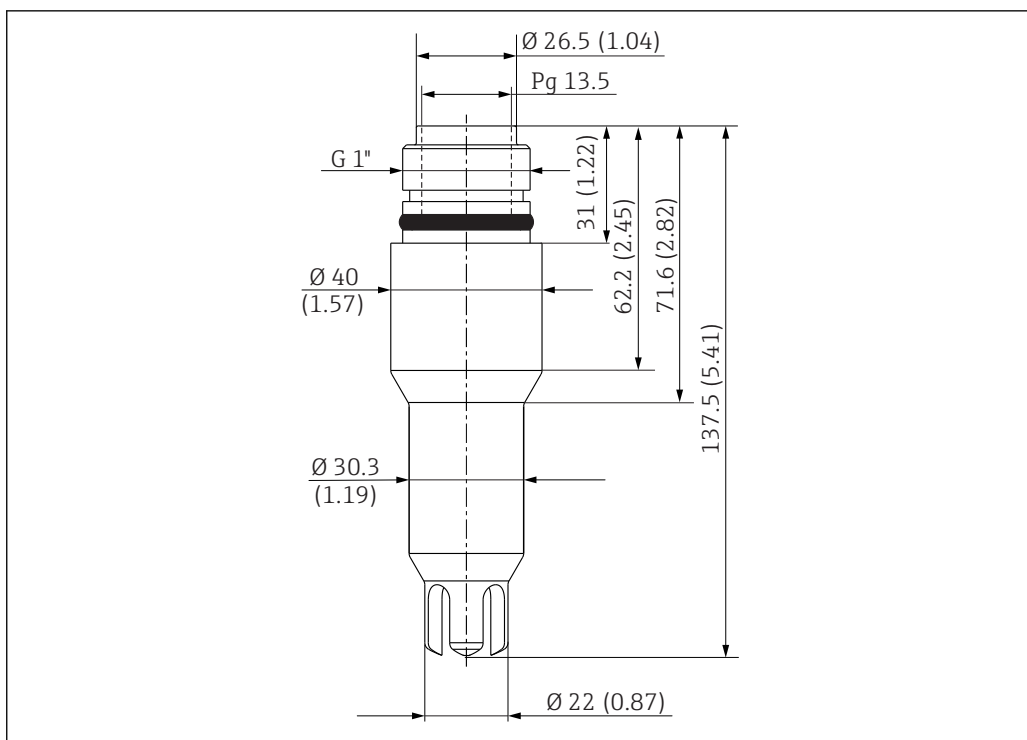


A0035733

図 24 センサアダプタ G 1" を G ¾" に変換 寸法単位 : mm (in)

センサアダプタ Pg 13.5

- センサアダプタ G 1" を Pg 13.5 に変換
- 材質 : POM - GF
- オーダー番号 : 71093384

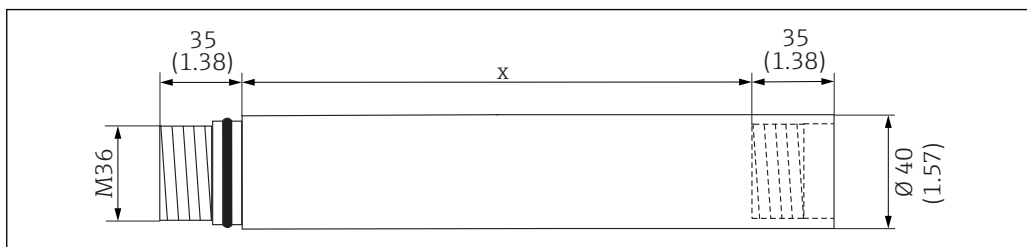


A0035736

図 25 センサアダプタ G 1" を Pg 13.5 に変換 単位 : mm (in)

浸漬パイプ

- 接続ネジ : M36
- 材質 : ステンレス
- 長さ x = 600 mm (23.6 in) オーダー番号 : 71073767
- 長さ x = 1200 mm (47.3 in) オーダー番号 : 71073706

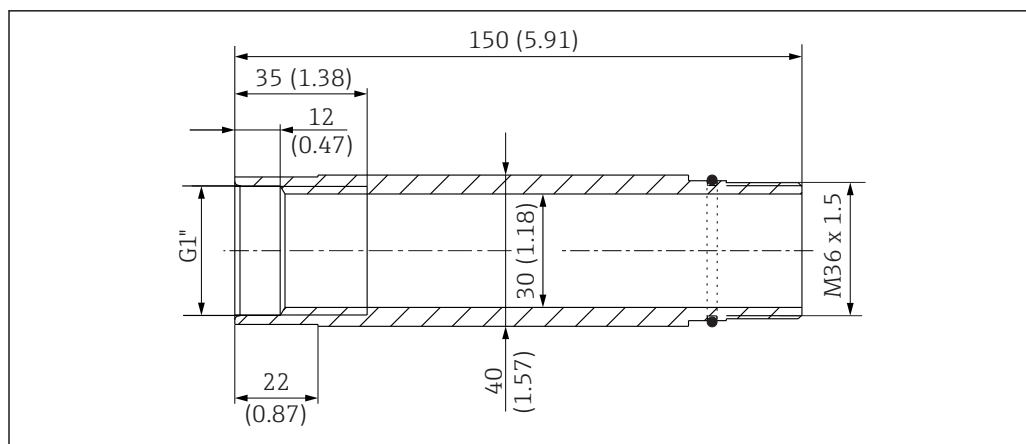


A0011042

図 26 浸漬パイプ : 寸法単位 : mm (in)

浸漬パイプ用のストレート接続パイプ

- M36 を G 1" に変換
- 材質 : ステンレス
- オーダー番号 : 71073768

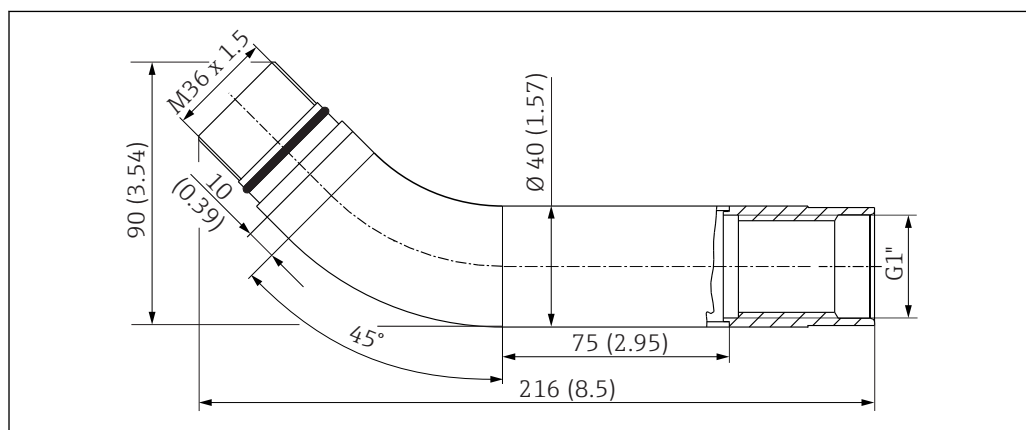


A0035737

図 27 ストレート接続パイプ 寸法単位 : mm (in)

浸漬パイプ用の 45° 接続パイプ

- M36 を G 1" に変換
- 材質 : ステンレス
- オーダー番号 : 71073769

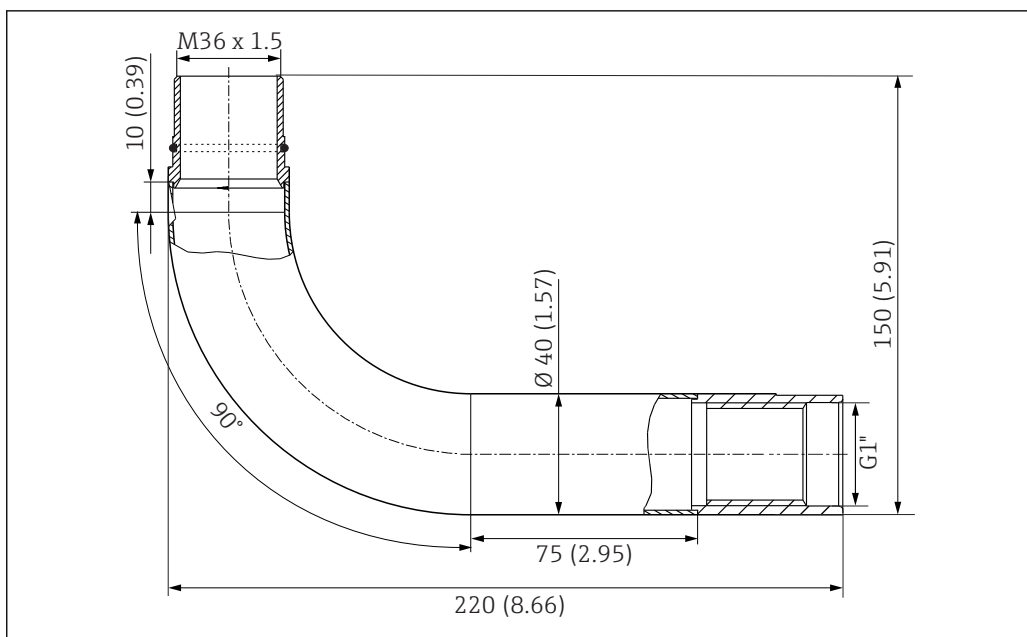


A0035738

図 28 45° 接続パイプ 寸法単位 : mm (in)

浸漬パイプ用の 90° 接続パイプ

- M36 を G 1" に変換
- 材質 : ステンレス
- オーダー番号 : 71073770

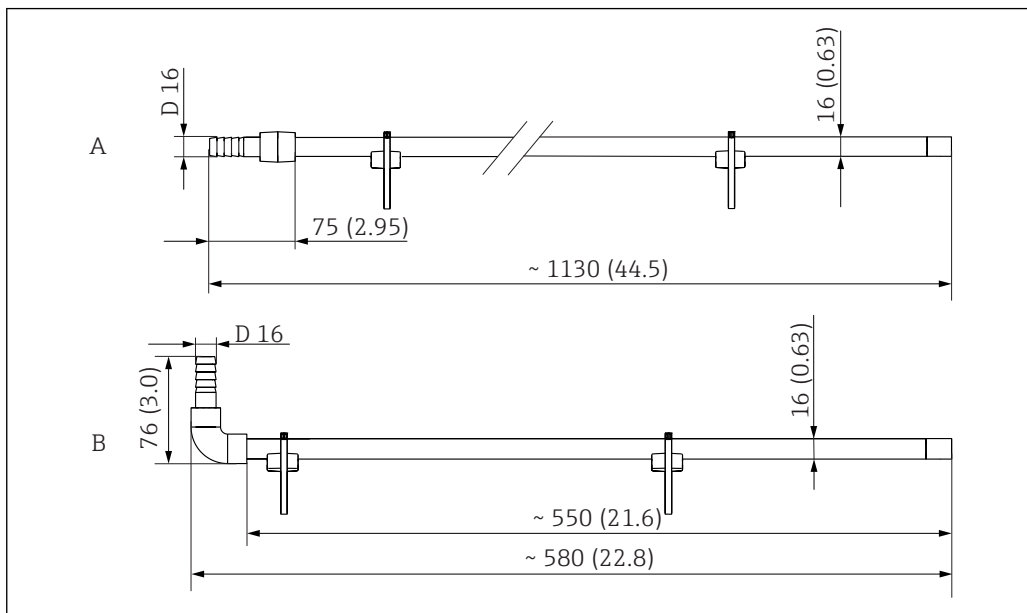


A0035739

図 29 90° 接続パイプ 寸法単位 : mm (in)

浸漬パイプに設置するための CYA112 用スプレー洗浄機器

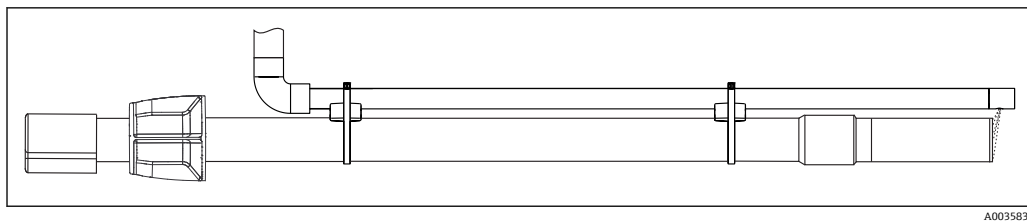
- 600 mm (23.6) および 1200 mm (47.2 in) バージョン
- CYA112 ホルダバージョン用 : 600~2400 mm、ストレート
- 材質 :
 - パイプ : PVC-U
 - スペーサ : PA
 - ワーム駆動式ホースクリップ : ステンレス 1.4401 (SUS 316 相当)
- 600 mm (23.6) バージョンのオーダー番号 : 71158245
- 1200 mm (47.2 in) バージョンのオーダー番号 : 71158246



A0035742

図 30 CYA112 用スプレー洗浄機器。寸法単位 : mm (in)

- A バージョン : 1200 mm (47.4 in)
- B バージョン : 600 mm (23.6 in)



A0035835

図 31 スプレー洗浄機器の設置例

9 技術データ

9.1 環境

周囲温度範囲	-20～+60 °C (-4～+140 °F)
--------	-------------------------

9.2 プロセス

許容プロセス温度	0～60 °C (32～140 °F)
----------	---------------------

プロセス圧力範囲	非加圧状態での設定
----------	-----------

9.3 構造

外形寸法	浸漬パイプ (PVC)	Ø 40 mm (1.6 in)、長さ : 600 mm (23.6 in)、1 200 mm (47.2 in)、1 800 mm (70.9 in)、2 400 mm (94.5)
	浸漬パイプ (ステンレス)	Ø 40 mm (1.6 in)、長さ : 600 mm (23.6 in)、1 200 mm (47.2 in)、1 800 mm (70.9 in)、2 400 mm (94.5)、3 600 mm (141.7 in)

質量	■ 浸漬パイプ (PVC)	
	■ 長さ 600 mm (23.6 in) : 0.3 kg (0.7 lb)	
	■ 長さ 1 200 mm (47.2 in) : 0.6 kg (1.3 lb)	
	■ 長さ 1 800 mm (70.9 in) : 0.95 kg (2.1 lb)	
	■ 長さ 2 400 mm (94.5) : 1.3 kg (2.8 lb)	
	■ 浸漬パイプ (ステンレス)	
	■ 長さ 600 mm (23.6 in) : 0.6 kg (1.3 lb)	
	■ 長さ 1 200 mm (47.2 in) : 1.2 kg (2.6 lb)	
	■ 長さ 1 800 mm (70.9 in) : 1.8 kg (4.0 lb)	
	■ 長さ 2 400 mm (94.5) : 2.4 kg (5.3 lb)	
	■ 長さ 3 600 mm (141.7 in) : 3.5 kg (7.7 lb)	
	■ マルチファンクショナルクランプリング : 0.15 kg (0.33 lb)	
	■ PVC 浸漬パイプの質量 : 0.32 kg (0.71 lb)	

材質	浸漬パイプ :	ステンレス 1.4404 (SUS 316L 相当) または PVC
	接続パイプ :	ステンレス 1.4404 (SUS 316L 相当) または PVC
	溶接ネジ :	ステンレス 1.4571 (SUS 316 Ti 相当) または PVC
	センサアダプタ :	POM - GF
	クイックファスナ :	POM - GF
	マルチファンクショナルクランプリング :	PA 6
	パイプ終端用キャップ :	PE

チェーンブラケット：	ステンレス 1.4571 (SUS 316 Ti 相当) または 1.4404 (SUS 316L 相当)
O リング：	EPDM
フロート、黄色：	EVA (2012 年中頃まで)
フロート、黒色：	EPP (2012 年中頃以降)

索引

記号

使用目的	5
設置条件	11
廃棄	23
銘板	8

ア

アクセサリ	24
安全上の注意事項	5

ケ

警告	4
----------	---

シ

修理	23
使用	5
シンボル	4

セ

製品識別表示	8
設置	11
設置状況の確認	20
設置方法	12

ト

取付条件	11
------------	----

ニ

認証	10
認定	10

ノ

納入範囲	9
納品内容確認	8

メ

メンテナンス	21
--------------	----



71464814

www.addresses.endress.com
